

令和4年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	1. 精神障害者福祉事業
項	1. 社会福祉費	中事業	
目	5. 精神障害者福祉費	担当所属	障害福祉課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	5年間計画額	
							令和3年度	令和4年度
経常	単独	通常	0	0	14,715		-	-
							-	-
							-	-
							-	-
							-	-

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		11,775

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							0
本年度当初査定額							11,775

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 精神障害者入院医療費及び精神障害者保健福祉手帳診断書文書料の一部を助成します。</p>	<p>(事業の目的) 精神障害者及びその家族の経済的負担を軽減します。</p>	<p>(事業の効果) 保健福祉手帳の取得を容易にすることにより、精神障害者の社会復帰の促進、自立及び社会参加の促進が期待できます。 また、入院が長期化する精神障害者世帯の経済的安定を図ることができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 精神障害者入院医療費助成について、R2.8月より精神保健福祉手帳1級所持者が重度心身障害者医療費助成の対象となったことで、同制度の経費減額に繋がっている。精神障害者保健福祉手帳診断書文書料助成については、令和元年度まで前年度比10%程増加、令和2年度はコロナ禍の申請手続緩和で例年並、今後は増予想。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 精神障害者保健福祉手帳診断書文書料助成については、例年10%増であったが、新型コロナ対策による申請延長措置があった令和2年度は微減となった。その反動が令和3年度に来ているが、来年は落ち着くと推測。令和2・3年の平均で積算した。</p>	<p>(見積についての特記事項) 精神障害者入院医療費助成制度については、今年度の月平均に加え、過去に遡って申請する者がいること等を考慮した。精神手帳診断書文書料助成についてはR3年度4~10月までの申請実績を元に積算。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	46	46	0
19	11,729	13,098	△1,369

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
差引一般財源								0	11,775	0	11,775